

○春期特別講習（公務員・就職）の実施について

3月25日（火）・26日（水）、新3・2年生の公務員及び就職を目指す生徒を対象に、東京アカデミーから伊藤智明氏を講師にお招きして、講習会を実施しました。数的推理・判断推理・空間把握といった公務員試験合格の鍵を握る一般知能科目や就職試験で重要となるSPIに関する対策講座を実施しました。26名の受講した生徒は当初は戸惑いながらも伊藤先生のわかりやすい解説によって徐々にコツを掴み始め、大変意欲的に参加していました。次年度の進路志望達成に向けて是非頑張りたいです。以下のものは受講した生徒の感想です。

☆2年 鈴木涼雅さん

問題のレベルを見て、自分の進路にあったレベルの問題をやることで進路によって解かなくても良い問題を分けて効率よく勉強することが大事だと分かった。公務員試験に対する考え方が変わり、前よりもさらにやる気が出たので、これから試験まで勉強を頑張りたい。

☆1年 小原彩瑛さん

一般知能は高校の数学などの難しい問題が出ると思っていたのですが、小学校の算数を少し難しくしたような簡単な問題が多かったことが分かりました。一般知能以外の勉強もしなくてはいけないので、早くから勉強を行わなければいけないことに気づきました。



○春期特別講習（小論文講習会）の実施について

3月25日（火）・26日（水）、新3年生の国公立大学や医療系の進学を目指す57名の生徒を対象に、合同会社ロジカルライティング研究室の代表である鈴木鋭智先生をお招きして春期特別講習を実施しました。鈴木先生はシリーズ26万部のベストセラー参考書「何を書けばいいかわからない人のための 小論文のオキテ55」の著者であり、本校には2019年から毎年講習会をお願いしていました。本校の総合型選抜、学校推薦型選抜の結果に大きく貢献していただいている方です。講演内容は①志望理由書で差をつける②小論文とは何を書くものなのか③課題文・要約問題の攻略法④資料・データ問題の攻略法⑤自己PR書の必勝法でした。生徒は小論文の書き方やテクニックはもちろんのこと、進路に対する考え方や自己PRに大切な考え方など目から鱗が出るようなアドバイスをいただき、非常に有意義な時間となったようです。講義が終わってからも生徒自身が書いた文章を添削してもらうために長蛇の列ができた光景が非常に印象的でした。これを機に、日常の取り組みに変化が見られることを期待したいです。以下のものは受講した生徒の感想です。

☆2年 對馬心美さん

講習前に書いた志望理由書では、過去のきっかけを書いてしまっていた。しかし、きっかけではなく将来のことを書く、大学を選ぶ必然性を書くことがわかった。講習を進めるにつれ、先生と解答が一致してきてとても嬉しかった。先生が無理そうな大学を一つ受けてみるとよいと言っていたのが印象的であった。

☆2年 伊勢裕一朗さん

小論文や志望理由書には型のようなものがあることを知り、受講前よりも自分の事や考え方を言葉にする力がつきました。型を知るだけでなく量をこなすことも大切だとわかりました。向き合い方、考え方が大きく変わり、言語や熟語などももっと知識として入れておくために、ワークの取り組みを頭の中に残りやすい勉強をしています。

☆2年 中野陽咲さん

春期講習を終えて、小論文に対する見方が変わった。今まで学校で受けてきた小論文模試を振り返ると自分が書いた小論文は自分の考えている気持ちを「意見」としていたが、「意見」とは提案のことであると教わって、自分の小論文に足りていなかったものに気づくことができた。対策を教わった後は練習を続けないと力にならないと思うので、長期休業を利用して受験に向けた小論文を書けるようになりたい。

☆2年 山本菜々さん

志望理由書を書く時におさえるポイントを詳しく教えてもらい、練習で書いた志望理由書に直す部分がたくさんあることに気づきました。自己PR書は建前の「優等生ワード」を強みとして書くべきではないと学んだので、自分の本当の強みを見つけたいです。

